

## 「森林の調査隊!! フォトコンテスト」入賞作品決定！ － 水都おおさか森林の市で発表－

箕面森林ふれあい推進センターが主催した「森林の調査隊!! フォトコンテスト」は、10月4日に近畿中国森林管理局周辺で開催された「水都おおさか森林の市」会場において、入賞作品の発表会と表彰式を開催しました。会場には「ミス日本みどりの女神」の佐野加奈さんの参加を得て、華やかな式典となりました。

このコンテストは、「あなたが感動し、伝えたい森林(もり)での発見！」をテーマとして、「森林で見つけた動植物」や「森林での体験・活動」を撮影した組写真とコメントを募集していたもので、北は北海道から西は沖縄県西表島で撮影された44組の作品の応募がありました。

近畿中国森林管理局長賞、里山賞、森林の調査隊フォトコン賞3作品、審査員特別賞の審査は、只木良也氏(京都府立林業大学校長)、久山慶子氏(フィールドソサイエティー事務局長)、北田研策氏(写真家・宝塚大学特任教授)と近畿中国森林管理局長の4名の審査員により行われました。

表彰式後の作品発表会では、入賞者がそれぞれの作品に込めた思いを発表し、審査員から「組写真としてのストーリー性のある素敵な作品が集まり、レベルの高いフォトコンテストであった」と話がありました。



近畿中国森林管理局長賞を受賞された前田さん(中央)  
左: 馬場局長、右: ミス日本みどりの女神



入賞者から作品発表



会場内には応募全作品を展示

また、会場の参加者から、「森林についてもっと知りたいと思った」「たまたま会場前を通りかかったら、ちょうど8才の男の子の発表の時。その子の自然への関心、感動に思わず足を止めて聞き入った」という声もありました。



北田氏



久山氏



只木氏

# 大阪府立園芸高等学校ビオトープ部の功績を表彰

10月4日「水都おおさか森林の市」の開催に併せて、近畿中国森林管理局の「林業功績者表彰」を行い、大阪府立園芸高等学校ビオトープ部を表彰しました。

表彰式は、同校ビオトープ部の生徒4名の出席があり、馬場一洋局長から木製の表彰状を授与しました。

箕面森林ふれあい推進センターでは、「エキスポ'90みのお記念の森」において、里山再生に向けた『箕面体験学習の森』整備事業を推進しています。同校に箕面国有林で植栽する育苗の協力依頼を行ったところ、平成25年から平成27年度にわたって、エドヒガン、ヤマザクラの播種及び床替えなど苗木の育成に尽力してくれました。

受賞された同校ビオトープ部は、従来からビオトープやバタフライガーデンの整備において、地域と積極的に関わり、植栽する草木は地域から採取し、自ら育てる等の取組を行っています。表彰の対象となった苗木の育成はこれらの経験を活かしたものでした。

同校ビオトープ部の今後益々の活躍が期待されます。



受賞された大阪府立園芸高校ビオトープ部の皆さん



ヤマザクラの苗木



## 水都おおさか森林の市 2015 に出展

午前と午後の2回に分けてジオラマづくりを体験してもらいました。アンケートでは「子供が真剣にジオラマづくりに取り組んでいて良かった。」「子供といっしょに自然の木を使って楽しめた。」「自然の大切さが分かった。」「楽しかった。また来年も作りたい。」などの意見がありました。

